

2020年3月30日

富士通フロンテック株式会社

各 位

人事異動のお知らせ

発令日:4月1日

〔人事異動〕

新職	旧職	継続職	氏名
<役員人事>			
経営執行役専務	経営執行役常務	財務経理本部長 兼監査室担当	吉田 直樹
経営執行役常務 営業本部担当	経営執行役	兼ビジネス企画推進本部長	代居 智彦
兼ビジネスマネジメント本部長		経営執行役常務 サービスインテグレーションビジネスグループ長 兼インテグレーション事業本部長	渡部 広史
グローバルプロダクトビジネスグループ副グループ長 (公共ビジネス担当)	グローバルプロダクトビジネスグループ長補佐 兼事業推進統括部長	経営執行役	平澤 洋一
グローバルプロダクトビジネスグループ長 兼システムプロダクト事業本部長	サービスインテグレーションビジネスグループ副グループ長 (新ビジネス担当) 兼インテグレーション事業本部副本部長 兼フロントソリューション事業本部担当	経営執行役	栗津 潔貴
営業本部長	営業本部副本部長 兼公共産業営業統括部長	経営執行役 兼ビジネス企画推進本部副本部長	福永 一徳
経営執行役		コーポレートセンター副センター長	野上 裕展
経営執行役		サプライチェーンマネジメント本部長 兼システム製造本部長代理	関山 慎二
経営執行役		ビジネス企画推進本部副本部長 兼営業本部副本部長	上野 秀和
経営執行役 メカトロニクス事業本部長	グローバルプロダクト事業本部長		加藤 雄二

<営業本部>			
公共産業営業統括部長			内谷 誉
西日本支社長			沼田 和美
<ビジネス企画推進本部>			
金融営業統括部長	営業本部金融営業統括部長		荒井 隆
フロントビジネス営業統括部長	ビジネス推進統括部長		岨下 辰哉
ビジネス推進統括部長			対馬 一雄
<グローバルプロダクトビジネスグループ>			
グローバルプロダクトビジネスグループ事業推進統括部長			中村 一夫
<システムプロダクト事業本部>			
システムプロダクト事業本部長代理		兼トータルゼータシステム事業部長	有馬 浩彦
<メカトロニクス事業本部>			
メカトロニクス事業本部副本部長	グローバルプロダクト事業本部長代理	兼メカコンポーネント事業部長	南新 勇人
<共通プラットフォーム開発本部>			
共通開発プラットフォーム開発本部長	共通プラットフォーム開発本部長代理 兼ファームウェア開発統括部長		遠藤 光
ファームウェア開発統括部長			西内 隆司
<ビジネスマネジメント本部>			
ビジネスマネジメント本部副本部長 兼ビジネス戦略室長 兼サービスインテグレーション業務統括部長	インテグレーション事業本部 ビジネス推進統括部長 兼サプライチェーンマネジメント本部主席部長		中林 利忠
兼新ビジネス企画室長			関谷 真司
<インテグレーション事業本部>			
インテグレーション事業本部副本部長	インテグレーション事業本部長代理		永野 義博
インテグレーション事業本部長代理 兼ビジネス推進統括部長	第二ソリューション事業部長		川島 哉
第一ソリューション事業部長			白石 純一
第二ソリューション事業部長			中澤 輝男
<サービス事業本部>			
サービス事業本部主席部長			伊佐山 尚男
第二サービス事業部長	LCMサービスデリバリ事業部長	兼フロントソリューション事業本部主席部長	森 誠司

第三サービス事業部長	金融サービスビジネス事業部長代理		米山 淳一
<フロントソリューション事業本部>			
フロントソリューション事業本部主席部長	インテグレーション事業本部主席部長		笠作 貴弥
IoTソリューション事業部長	インテグレーション事業本部イノベーション事業部長		阿久津 和弘
<コーポレートセンター>			
プロジェクト統括部長	富士通		平井 裕二

発令日4月1日

〔機構改革〕

<p><営業本部 / ビジネス企画推進本部> 営業本部を流通フロント営業統括部(フロントバリュービジネス営業統括部から改称)、公共産業営業統括部、西日本支社の三統括部体制に、ビジネス企画推進本部を金融営業統括部、フロントビジネス営業統括部、ビジネス推進統括部の三統括部体制とする。</p>
<p><メカトロニクス事業本部> 本部名称をグローバルプロダクト事業本部からメカトロニクス事業本部へと改称する。</p>
<p><ビジネスマネジメント本部> 組織パワーを最大化するビジネスグループ戦略の企画・立案・実行により、更にシナジーを発揮すべくビジネスマネジメント本部を新設する。ビジネスマネジメント本部には、ビジネス戦略室、新ビジネス企画室を置く。また、サプライチェーンマネジメント本部サービスインテグレーション業務部をビジネスマネジメント本部サービスインテグレーション業務統括部へ移管し、ビジネスグループの損益・棚残・ROI管理を強化および、社内関連部門連携によるサブスクリプションサービスなど新たなビジネスモデルに対応した制度設計、および管理インフラ共通化を推進する。</p>
<p><インテグレーション事業本部> イノベーション事業部を廃止し、第一ソリューション開発部を第二ソリューション事業部へ、開発支援部をビジネス推進統括部へそれぞれの機能を移管・統合することによりリソース配置の柔軟性を高め組織力強化を図る。また、第二ソリューション開発部をフロントソリューション事業本部へ移管し、新開発プロセスのIBG規約整備に向けた組織強化を図る。</p>
<p><サービス事業本部> 業際市場の開拓のため、金融サービスビジネス事業部を第一サービス事業部に、LCMサービスデリバリ事業部を第二サービス事業部に改称する。 またLCMサービスデリバリ事業部を、監視・ヘルプ・TC/CMを担当する第二サービス事業部と導入・保守を担当する第三サービス事業部に分けることにより、導入・保守ビジネスの更なる拡大に向けた組織力強化を図る。第二サービス事業部には共通基盤サポート部、第一サービス部、第二サービス部、イオンLCMセンターを置き、第三サービス事業部にはSDM推進部、第一サービス部、第二サービス部を置く。</p>
<p><フロントソリューション事業本部> IoTソリューション事業部を新設し、インテグレーション事業本部イノベーション事業部第二ソリューション開発部を移管、吸収する。これにより、RFID、センサープラットフォームをハードウェアからソリューションまでワンストップとすることで顧客提供、新ソリューション創出に向けた機動性向上を図る。</p>
<p><システム製造本部> 部品物流業務と製造統括部内の物流業務を含めた改善を行い更なる効率化を図るため、製造技術統括部から製造統括部へグローバル製造支援部を移管し、サプライチェーンマネジメント本部統合戦略オペレーション統括部物流企画部から部品物流に関わる機能をグローバル製造支援部へ移管する。また、業務の効率化と人材ローテーションの活性化による材育成を図るため、製造統括部の課制を廃止し、第一製造部及び第二製造部を統合し、装置製造部に改称する。また、第三製造部を工機製造部に改称する。</p>

以 上